



地域安全ニュース

平成22年5月号

“ 各種犯罪被害防止 ”

～ 外出の際は防犯対策を心がけましょう～

外出時等に注意していただきたいこと
～ 空き巣等の侵入窃盗、車上・部品ねらいには特に注意～

長期間の外出時や車で外出する際は、被害に遭わないためにはどうすればよいかを考えましょう！

空き巣等被害防止対策

住宅対象窃盗の被害件数（平成22年3月末現在）
242件（昨年に比べて50件増加）
前月に比べて増加傾向にありますので注意して下さい。

* 過去2年間の4月・5月の発生件数
H20：約180件・H21：約100件

「空き巣」の被害特徴

窓からの侵入が約8割

ガラス割りが約7割

無施錠の被害が約2割

戸建て住宅・集合住宅（マンション・ハイツ）ともに、
大半が窓ガラスを割られて侵入されています。

防犯対策！

泥棒に聞きました。空き巣の7箇条

雨戸が閉っていない。

家の裏側に回る。

玄関のベルを鳴らす。

留守を確かめるために石を投げる。

侵入に10分以上かけない。

防犯カメラなどを気にする。

姿を見られることを極端に嫌う。

わが家の防犯チェックをしてみよう

足場になる物を置いていませんか？

隠れやすいところはないですか？

開け閉めの多い浴室などの窓に面格子を設置していますか？

勝手口などに防犯装置（センサーライト）を設置していますか？

外から見えにくい環境にしていますか？

ドアや窓の鍵を二重にしていますか？

窓ガラスに防犯フィルムをしていますか？

泥棒に入られたことを知ったときは、現場をそのままにして警察に通報してください。

車上・部品ねらい被害防止対策

車上・部品ねらいの被害件数（平成22年3月末現在）

539件（昨年に比べて11件減少）

前月に比べて増加傾向にありますので注意して下さい。

* 過去2年間の4月・5月の発生件数

H20：約400件・H21：約400件

「車上・部品ねらい」の被害特徴

被害車両の破壊手段は、約4割が窓割り、約3割が鍵穴等の破壊、約1割が無施錠

車内における被害品は、現金が約2割、カーナビゲーションが約4割

被害車両のうち防犯設備のない車両は、全体の約9割

防犯対策！

車内には物を置かない「空っぽ宣言」を実践する。

管理の行き届いた場所に駐車すること。

取り外し可能なカーナビは必ず取り外す。

短時間でも車から離れるときは必ずドアロックをする。

振動センサー等、盗難防止警報装置等を取り付ける。

自宅の駐車場には、センサーライトや防犯カメラ等防犯機器を取り付ける。

防犯機能の高い駐車場等を利用する。

不審な人や車などを見かけた時は、迷わず

香芝警察署 電話71-0110又は「110番」

に通報して下さい。

香芝市生活安全推進協議会